

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2012年4月30日】

団体名 社会福祉法人いずみ「スマイル」

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

障害児の余暇活動、「スマイル」社会見学事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

夏季休暇期間中に「スマイル」利用者を対象に日帰り社会見学を行う事業を、4、5名のグループに分かれ数回実施しました。夏休み期間、重度重複の障害を持った子どもたちは自宅に閉じこもりがちになります。今回の社会見学事業では、電車体験や普段訪れる事ができない施設等へのグループ見学を行い、心身ともに成長するこの時期に社会性発達の一助となる事を期待して実施しました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

- 社会見学① 8月5日(金)、17日(水) リフト付きバス(清瀬療護園のバスを借用することに変更)にて、日帰り1回7名の参加者で行う。
日本科学未来館等への施設見学、外食体験等を実施
- 社会見学② 8月2日(火)、3日(水)、11日(木)、12日(金)、22日(月)、3、4名のグループに分かれ計5回実施社会見学として電車乗車体験を実施。
日の出イオンモールに行き、フードコートでの食事体験、買い物体験等を実施する。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

- 社会見学① 当初の計画では、民間バス会社にリフト付きバスを手配する予定をだったが、多額の自己負担の目途が立たず困っていた処、他法人所有のリフト付き大型バスを今回のみ借用することが出来、運転手については同法人他施設の職員に依頼する事に変更とし対応しました。
施設見学以外に外食体験を震災時等の緊急避難時の食事時を想定、子どもたちの中には流動食の様にミルサー加工をしなければ食事を取る事ができない人がいたため、充電式ミルサーも購入する事とした。
- 社会見学② 普段電車を利用した機会が少いため、内容を変更、電車乗車体験を行う事とした。
2回乗換が必要な場所を想定、東村山駅～JR五日市線武蔵引田駅とし、昼食を日の出イオンモール、フードコート内で取り、買い物体験も合わせて行った。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

- 社会見学①、遠足として実施し、バスは片道約2時間程度掛け、目的地に到着、子どもたち同士楽しく施設を見学、夏休み期間の目玉となる経験をすることができました。また、バスを手配する費用を抑え、その分を震災時避難を想定の外食体験を含める事が出来、今回用意した充電式ミルサーを活用し、とてもスムーズに食事を取る事ができました。
- 社会見学②、肢体不自由の障害をもった子どもたちは電車に乗った事があまり無く、電車に乗る事に興味津津、興奮気味の子どももいたほど、ボタンでドアを開閉する路線にも乗車する事ができ、貴重な体験ができました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし



日本科学未来館にて集合写真（遠足）



バス移動中の様子。（遠足）



電車乗車体験 駅にて。(社会見学)



電車乗車体験 駅にて。(社会見学)